

留 学 報 告 書

記入日:2017年7月12日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ/ハワイ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カピオラニコミュニティカレッジ 現地言語: Kapiolani Community College
留学期間	2016年8月～2017年5月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	リベラルアーツ <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年5月20日
明治大学卒業予定年	2019年3月

留学費用項目	現地通貨(\$)	円	備考
授業料	8,544.03	975,363円	
宿舍費	12,680.30	1,447,548円	
食費	7,007.88	800,000円	生活費込
渡航旅費	1,751.90	200,000円	
その他		円	
合計	29,984.11	3,422,911円	

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)	
3)住居を探した方法:	
レインボーホームステイ	
4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
1人1人の個室が用意されており、洗面所とシャワーは隣の部屋の人と2人での共同利用だったため、あまり時間帯などを気にすることなく、自由に過ごすことが出来ました。何か困ったことがあれば、しっかりとホストファミリーに話し、コミュニケーションを取ることが大切だと思います。	
現地情報	
1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?	
<input type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input checked="" type="checkbox"/> 利用した:	
2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
Honda International Center	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
ホノルル総領事館や大学からのメール	
4)パソコン, 携帯電話, インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
ホームステイ先、学校だけでなく、カフェ、ワイキキなどの観光地にもフリーWiFiがあり、比較的困ることはありませんでした。しかし、時々WiFiのつながりが悪く、念のためプリペイドフォンを購入して使用していました。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
キャッシュパスポート	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
日用品全般は日本製のものも購入できますが、高いので持っていきべきだと思います。	
7)授業料の支払方法, 支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った, 渡航前に留学先大学から指示があった, 渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)	
各学期が始まる前に、渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払いました。	
卒業後の進路について	
留学を通して生じた, 今後の進路についての考えについて教えてください。	
留学を通して、観光客としての視点からだけでなく、居住者として、文化、自然、人との関わりからハワイの真の魅力を知りました。楽園やバカンスといった、観光地としてのイメージが根強いハワイですが、ハワイの文化や人柄、音楽の温かみや、現地の人達の地元愛に触れる機会が多くありました。この経験から、観光を通して、その地域に根付いた文化やライフスタイルを、海外の人に発信したいという思いが生まれました。そのため、将来、訪日外国人観光客向けのツアーの企画や実施、各メディアでの情報発信などを行いたいと思っています。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
14単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位(未定) <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Career/Customer Service Skills		キャリアと顧客サービス	
科目設置学部・研究科	Hospitality&Tourism		
履修期間	2017 春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture & Lab Instruction (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に100分が2回		
担当教授	McCarthy Kahilina		
授業内容	HOST 100 focuses on the strategies and skills related to career success and customer satisfaction in the Hospitality and Tourism industry.		
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション、オンラインテスト		
感想を自由記入	クラスの前で発言したり、グループで話し合う機会が多くあり、いい刺激になった。少人数で、グループワークも多かったのでクラスメイトととても仲良くなるのが出来、和気あいあいとした雰囲気での授業だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intro to Hospitality and Tourism		ホスピタリティ・ツーリズム導入	
科目設置学部・研究科	Hospitality&Tourism		
履修期間	2017 春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Sellers Kawehi		
授業内容	HOST 101 provides an overview of the travel industry and related major business components. Analysis of links between hotel, food, transportation, recreation, and other tourism-related industries will be addressed.		
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション、オンラインテスト		
感想を自由記入	基本は講義形式の授業だったが、先生の話はとても面白く、ゲーム形式のグループワークもあったので楽しく授業を受けることが出来た。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Tour Directing		ツアー・ディレクティング	
科目設置学部・研究科	Hospitality&Tourism		
履修期間	2017 春学期		
単位数	3		

本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	Lecture(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に165分が1回
担当教授	Yagodich Frank
授業内容	HOST 168 is designed to prepare students for a career in tour directing. This course incorporates skills which enable the student to deliver tour information in an accurate and engaging fashion using Hawaii as a destination and the foundation of this course.
試験・課題など	レポート、オンラインテスト
感想を自由記入	キャンパス内やワイキキなどの観光地で、ツアーをする際の注意事項やツアーの仕方などをグループ内で実践しながら学ぶことができ、とても勉強になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intro to Hawaiian Culture	ハワイ文化入門
科目設置学部・研究科	Hawaiian Studies
履修期間	2017 春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	Lecture(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Moniz Jonathan
授業内容	HWST 100 is an introduction to Hawaiian cultural traditions, from ancient to modern times. It provides an overview of ancient concepts that still influence Hawaiian thinking today, including the intimate connection between human beings and nature, the importance of connection to a place and a genealogy, and the importance and definition of living by Hawaiian values.
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション、テスト
感想を自由記入	講義だけではなく、エッセイやプレゼンテーションなどの課題を通して授業で学んだ事を自分自身で深く考察する機会があり、様々な視点からハワイの文化に関する知識を身に付けることが出来た。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Voice Class 1	声楽1
科目設置学部・研究科	Music
履修期間	2017 春学期
単位数	2
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	Lecture/Lab (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Nowicki Karol
授業内容	MUS 121B is the first of a three-semester sequence in learning solo singing skills. Concepts and skills introduced in the class include proper breath control and support, developing and discovering vocal production and potential, basic musicianship, song interpretation, and the basic principles of performing.
試験・課題など	課題曲の練習
感想を自由記入	授業内で本格的な発声練習をしながら、楽しく歌を学ぶことが出来た。最後の歌の発表では、クラスメイトそれぞれの歌声や様々な国の曲を知ることができ、とても楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intensive ESOL 1		英語	
科目設置学部・研究科	English for Speakers of Other Language		
履修期間	2016 秋学期		
単位数	0		
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture-Lecture/Lab (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に125分が4回		
担当教授	Rollins Michael		
授業内容	ESOL 197B is part of a three-course, one semester, intensive English program designed for international, non-native speakers of English with a TOEFL 32-60 (IBT) or equivalent level, who are interested in pursuing a degree program at KCC. Students will develop their English by engaging in a variety of collaborative, interactive, academic tasks, such as writing essays, making presentations, participating in classroom interactions, and attending lectures.		
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション、テスト		
感想を自由記入	映画を見るだけでなく、登場人物の心情や物語の背景などをディスカッションやエッセイ、プレゼンテーションを通して深く学ぶことができ、英語力をつけながら社会問題などにも視野を広げることが出来た。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intensive ESOL 2		英語	
科目設置学部・研究科	English for Speakers of Other Language		
履修期間	2016 秋学期		
単位数	0		
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture-Lecture/Lab (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に125分が4回		
担当教授	Smith Tamara		
授業内容	ESOL 197B is part of a three-course, one semester, intensive English program designed for international, non-native speakers of English with a TOEFL 32-60 (IBT) or equivalent level, who are interested in pursuing a degree program at KCC. Students will develop their English by engaging in a variety of collaborative, interactive, academic tasks, such as writing essays, making presentations, participating in classroom interactions, and attending lectures.		
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション、テスト		
感想を自由記入	基礎的な英語の知識はもちろん、社会問題などを扱っており、それに関する用語や知識を身につけることができた。社会的少数者に関する内容は、今まであまり自分に馴染みがなく、自分の視野を広げる良い機会だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to College (ESOL)		英語	
科目設置学部・研究科	Interdisciplinary Studies		
履修期間	2016 秋学期		
単位数	1		
本学での単位認定状況	(未定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(チュートリアル, 講義形式等)		

授業時間数	1週間に50分が1回
担当教授	Dudzik Anna
授業内容	IS 197E serves as an introduction to the college experience for first year International students concurrently enrolled in ESOL 197B and ESOL 197C. Students learn about the U.S. college and university system, with particular emphasis on community colleges, Kapiolani Community College, and the University of Hawaii. Students explore and write about college majors and programs relevant to their short and long-range academic goals, while further developing communication skills in English.
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション
感想を自由記入	大学の正規の授業の導入として、アメリカの大学のシステムや KCC に関して学ぶことが出来たので、スムーズに春学期を迎えることが出来た。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2015年 1月～3月	
4月～7月	TOEFL preparation 受講
8月～9月	TOEFL 受験
10月～12月	TOEFL 受験
2016年 1月～3月	3月留学オリエンテーション
4月～7月	5月留学オリエンテーション 奨学金申請 VISA 6月留学保険料、留学書類提出 7月留学前ガイダンス
8月～9月	8月オリエンテーション ウェルカムパーティー
10月～12月	11月ゼミ試験 12月期末試験
2017年 1月～3月	
4月～7月	5月期末試験 6月帰国届、留学報告書、単位認定提出 7月 TOEIC 受験
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校 2 年生の時、オーストラリアにおける10日間程の語学研修に参加して以来、もっと長期で海外に滞在して勉強したいと思うようになりました。また、大学生活にだんだんと慣れてきた頃、普段とは違う新しい環境で、自分の視野を広げたいと感じ、留学することを決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	基本的な文法や単語はもちろんですが、ある程度リスニング力を身に付けておくことが大切だと思います。自分自身、英語でコミュニケーションを取る上で、相手の話していることを聞き取るのに苦労しました。また、日本文化や有名な観光スポットに関する知識を深めておくと、話の幅が広がると思います。実際に現地の友達やホストファミリーに、日本特有のお土産を渡したり、日本料理を振舞ったりすると、とても喜ばれると思います。
この留学先を選んだ理由	1 つ目の理由は、将来、観光・旅行業に関する仕事に就きたいという願望があったからです。旅行者としてだけでなく、居住者の観点から、観光地として人気のハワイの魅力を探ったり、それらを大学で学問的に知ること、自分が将来何をしたいのかということを確認にしたいと思いました。2 つ目は、かねてからハワイに長期で滞在したいという思いがあったからです。小学生の頃、家族でハワイに旅行をした際、小さいながらもハワイの自然や気候、人柄に魅力を感じ、それ以来、長期でハワイに暮らしてみたい!と思うようになりました。また、その際に初めて、空港やホテルで働く人たちのキラキラした姿を見て、旅行に関わる仕事に憧れを持つきっかけをくれた旅行でもありました。
大学・学生の雰囲気	ダイヤモンドヘッドの麓にキャンパスがあるため、たくさんの自然に囲まれており、大学からの眺めは最高です。観光地であるワイキキやアラモアナにもアクセスがやすく、とても便利な立地です。学生は、とてもフレンドリーで明るい人たちが多くいます。韓国、中国、日本などアジア系の学生が多く、日系の人もたくさんいるため、日本に関心がある、又は縁がある人が多い印象です。また、年齢層も幅広く、様々なバックグラウンドを持つ学生がいて、とても新鮮でした。
寮の雰囲気	
交友関係	留学当初は ESOL プログラムを受講していたこともあり、日本人の友達が多かったのですが、インターナショナルクラブや SHIMA クラブなどの活動に参加することで、現地の友達を作ることが出来ました。春学期からは積極的にクラスメイトに話しかけ、ご飯に行ったり、ハイキングをしたり、ビーチで遊んだりすることができ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。
困ったこと、大変だったこと	バスの乗り方や乗り換えの方法に苦労しました。DaBus というアプリを使い、GPS でバスの場所が分かるものの、遅れたり全く来ないこともありました。特に、夜の乗り換えは高速道路の下ということもあり、薄暗く人気も少なかったため、バスを待つ時は友達と電話などをしていました。また、ダウンタウンは昼間でもあまり治安が良くなく、できる限り 1 人で行かないようにしました。
学習内容・勉強について	秋学期は、ESOL プログラムを受講しました。最初は、基本的な英語の授業で焦りを感じていましたが、内容が市民権に関する難しい題材だったので、それに関する知識を英語で学ぶことができ、とても勉強になりました。また、社会的少数者といわれている黒人や、LGBT の差別問題などには馴染みがなかったため、自分の視野を広げる良い機会となりました。春学期は、リベラルアーツを専攻していましたが、主にホスピタリティ・ツーリズムの授業を受講していました。講義というよりは、クラスメイトの前で話したり、グループワークをするなど、自分たちが主体的に活動する機会が多く、とても良い経験になりました。現地の学生は自分の意見をしっかりと持ち、積極的な人が多かったため、刺激を受けました。また、教授やクラスメイトもとても優しく、質問をすると親身になって答えてくれました。

課題・試験について	秋学期の ESOL プログラムでは、課題がとても多くありました。毎回の授業でエッセイの課題が出されたり、週に一度のペースでプレゼンがあるなど、週 5 日、みっちり授業があったので、放課後は図書館などで勉強していました。春学期に受講していたクラスに関しては、それほど課題は多くなかったと思います。時々、他の授業と課題の時期が重なることがありましたが、授業内で課題に取り組む時間を設けてくれたり、授業の空きコマなどで終わらせることが出来ました。試験に関しては、毎回の授業をしっかりと聞き、復習を行っていればよい成績が取れると思います。
大学外の活動について	インターナショナルクラブや SHIMA クラブという、ホスピタリティ・ツーリズムを専攻している学生向けの、ボランティア団体の活動に参加していました。インターナショナルクラブでは、ピクニックや BBQ などを通して、同じ大学の友達と交流でき、とても楽しかったです。SHIMA クラブでは、チャリティイベントやオクトーバーフェストのお手伝い、MALAMAAINA という環境保護のボランティアなどに参加し、様々な人と交流したり、新たな発見もあり、とても良い経験となりました。
留学を志す人へ	自らの殻を破り、積極的に様々なことにチャレンジする姿勢がとても大切だと思います。その上で、目標留学前に目標をしっかりと定めておくことが重要です。また、人との関わりは留学生活の鍵になると思います。学校やクラブ活動以外にも、休日買い物などに出かければ、人とコミュニケーションを取る機会が沢山あります。英語力の向上はもちろん、新たな発見や価値観が得られるなど、交友関係を広げることで、有意義な留学生活を送ることができると思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	自由時間	ジョギング	自由時間	ハイキング	自習	自由時間
	授業	授業	自習	授業	ハイキング	自習	課外活動
午後	自習	自習	自習	自習	ビーチ	自由時間	課外活動
	授業	授業	授業	授業	ビーチ	自習	課外活動
夕刻	自習	授業	自由時間	授業	自由時間	自由時間	自由時間
夜	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間